



南中だより

教育目標 愛 勉学 自主性 健康

令和5年11月21日発行

東久留米市立南中学校
〒203-0021
東久留米市学園町 2-1-23

校長 若澤 直樹

道徳『生まれてきてくれて、ありがとう』 東久留米市学校一斉公開日

今年の一斉公開日はインフルエンザの流行もあり、感染対策をとりながら実施となりましたが、大変多くのご家庭からご参加いただきました。ありがとうございます。

今回南中では『生まれてきてくれて、ありがとう』という生命の尊さを考える題材を全学級で取り上げ、道徳の授業を行いました。

事前のエピソード募集には大変多くのご家庭からご協力をいただき、資料の動画と併せ、自分たちの命をかがえのないものとしてくれている家族の言葉を知ることで、実感を持って生命の尊さを考える授業とすることができました。

授業中の生徒の表情やワークシートへの記述から、子どもたちが授業のねらいである『自分の命の大切さ』についてしっかりと受け止めていることを知ることができました。

また、ご参加いただいたご家庭では、帰宅後の時間の中でさらに命の大切さについて考えを深めてくれる会話もあったかと思えます。

豊かな心の育成は学校の中だけで完結するものではなく、家庭や地域、様々な場面で子どもたちの心に染みこんでいく経験の積み重ねが必要だと考えます。今回の道徳だけではなく家庭・地域との連携をこれからも大切にしていきます。

中学生から地域への発信

修学旅行事後学習発表会

南中学校ではこれまでも修学旅行を総合的な学習の時間の一環として、伝統文化を学ぶとともに、事後学習で表現力や主体的に学びに向かう力等を育てる活動としてきました。

今年度はさらに、京都のまちづくりの良いところと課題を実際に見て、感じてきた事、そして調べた事を元に、『我ら、推しの市プレゼン隊』と銘打ち、これからの東久留米について考えたことを班ごとにまとめ、具体的な提言として発表する、という学習活動に取り組みました。

まとめの発表はそれぞれ、プレゼンテーションとしての完成度も高く、東久留米をアピールするポスターやキャッチフレーズなど、この地域で暮らしているからこそその目線と観光都市京都の課題を肌で感じてきた中学生だからこそそのものになりました。

クラス代表5グループによる発表会では東久留米市の市長さん、学園町会の役員さんや、南中学区青少年健全育成協議会の方なども南中生の提案に真剣に耳を傾けてくださいました。

全員が何かを企画提案をするという実社会で役立つ大切な経験をし、家庭や学校だけでなく地域の大人社会にも声は届くという今回の体験から、社会の創り手としての意識が少しずつ育っていくことを期待しています。

師走がやってきます

持続可能な学校の運営体制

11月の三者面談では保護者の皆様にはお忙しい中、職員勤務時間内での面談時間設定へのご理解ご協力をいただきましてありがとうございます。

すでに様々な学校行事の際のPTAの皆様のお手伝いや欠席連絡のメールサービス利用での効率化など、保護者の皆様には校務の整理にご協力いただいているところです。今後も業務の工夫や整理によって、教育活動の質を維持しながら、職員の時間外勤務の軽減を進めていくことが、子どもたちにとってのより良い学校となるためにも必要だと考えています。

つきましては今年度 12 月末の通知表の担任所見は、先日の全学年の三者面談で様々な必要な事についてはお伝えできたことや、この 11 月末から 12 月末までの校務の集中の中での時間を生み出す必要があることから、2学期の担任所見については先日の面談でお伝えしたことで代えさせていただきたいと考えております。

面談後のことでご相談がありましたら、随時ご連絡いただきご家庭との連携を大切にしていきます。どうぞご理解のほどお願いいたします。

1年 川越校外学習

1年生は11月2日(木)に、川越市内を巡る校外学習に出かけました。中学校生活初めての校外学習に向け、きまりやコースを検討し、当日を迎えました。事前に計画をたてた見学地の川越市博物館・時の鐘・菓子屋横丁・まつり会館等、臨機応変に対応しながら、事故もなく、友達と協力して班行動をすることができました。今後は、班で学んだことをパワーポイントにまとめ、発表を行い、学びを深めていきます。

(1年学年主任 植津佑一朗)



新入生体験入学

11月8日(水)に、南中学校学区の小学6年生の児童を対象に、新入生体験入学を実施しました。体育館での全体会では、中学校での生活や小学校との違い、制服や体育着の紹介などを南中生徒会役員がパワーポイントや動画などで説明しました。その後、グループに分かれ、中学校の授業見学・授業体験・部活動体験に取り組みました。小学生たちは、中学校の先輩たちのたくましさや優しさに触れて、中学校生活に希望を抱き、期待に胸を膨らませている様子でした。

(生徒会担当 望月隼人)



南中生の活躍

○男子バドミントン部 Eブロック新人大会 男子ダブルス 第5位
加藤 健太(2-4) 岡本悠希(2-5) ペア

○東久留米市 人権尊重推進月間 作文部門
教育長賞・・・ 横須賀 麗莉(2-5) 努力賞・・・ 佐藤 幸姫奈(2-4)

○第65回 水道週間作品コンクール
都知事賞・・・ 有川 綾(1-2) 陽田 花梨(1-3)
局長賞 …… 小野寺 遥香(1-3) 金岡 明日香(1-3) 重森 花音(1-3)
岡崎 直斗(1-4) 松浦 詩汰(1-4)



水滴くん
東京都水道局HPより引用

令和5年度 薬物乱用防止活動 率先校に選出されました

本校では、薬物乱用防止標語に毎年多数の生徒が参加をしております。この度、その活動が東京都保健医局に認められ、薬物乱用防止率先校として表彰されることになりました。

今後も薬物の誘惑から生徒たちを守るために、薬物乱用防止活動に積極的に取り組んでいきます。